

令和5年度 第2回稲沢市立六輪小学校学校運営協議会報告書

稲沢市立六輪小学校長
内藤伸一郎

○日時・場所：令和5年10月26日(木) 10時35分～12時20分 多目的ルーム

○参加者

学校運営協議会委員	伊藤 森男 様	恵 憲一郎 様	田中 善一 様
	林 幸恵 様	鵜飼 孝史 様	
学 校	校長 内藤伸一郎	教頭 尾崎 幸弘	
	教務 横山光太郎	校務 渡邊 良太	

1 校長挨拶

2 日程説明

3 校内視察 第3時限

○ 4A (算数) / 4B (理科) / ひB (算数) / ひA (算数) / 2A (国語) / 5B (英語)
5A (社会) / ひC (算数) 1A (算数) / 1B (生活) / 6A (体育) / 3A (図工)

4 協議事項

(1) 前期の学校運営について (今後の予定も含む)

① 教育活動について (教務)

- ・ 豊かな心・温かい仲間の取り組み (人間関係づくりトレーニング、わくわく活動)
- ・ 現職教育の取り組み (六輪スタンダード含む)
- ・ 教職員の力量向上 (オープン授業など)
- ・ 働くことを学ぶ会、エコ体験活動

② 安心・安全な学校について (校務)

- ・ 保健委員会 (姿勢ウィークなど)
- ・ 危険予知トレーニング (KYT活動)
- ・ 防犯訓練・避難訓練 (地震) (これまでの実践と今後の予定)

③ 家庭・地域の協働・協力による教育活動について (教頭)

- ・ 1学期学校評価について
- ・ 校外学習での保護者の見守り
- ・ 登下校時のPTA挨拶運動、スクールガードの見守り
- ・ 学校環境整備 (田中さん)
- ・ 六輪会による教育支援
- ・ 北津島マーチング演奏訪問 (10/23実施)
- ・ 150周年記念セレモニー (予定)

(2) 業務改善モデル校の実践について

(3) 地域学校協働活動について

5 意見交換 (3部会に分けての意見交換・要約発表)

○ 下校の見守りの充実を図りたい。先日の区長会で各地区に対して呼びかけてきた。今後は民生児童委員の会でも同様に声をかけていく予定である。下校時刻の周知も課題であるため、その方法は今後検討していく。また、地域学校協働活動の一環として、休み時間の見守り活動に地域の方の協力を得たい。

○ 校内視察において、タブレット端末等ICT機器を活用する姿がたくさん見られ、時代に合った授業がなされていると感じた。その反面、最近の子どもたちは自らの考えを発信する力が弱いと感じるため、ぜひICTの活用を通して表現力を高めてほしい。学習支援において、地域とのつながりを深めるために、3年生の稲沢市の学習で地元の地域人材を活用し、六輪の歴史などを語っていただく講師として招くのはどうか。他に、休み時間や授業において、地域のボランティアを募集し学習支援や見守りができるのではないかと考える。そのためには、ボランティアにも学習支援や見守りにおいて、子どもとの接し方の講習があるとよいと考える。そうした活動を通して、子どもと地域とのつながりが下校時や日常の見守りにもつながっていくのではないかと考える。

○ 児童の下校に付き添うことを増やしたいが、スクールガードの人数に限りがあり、実現させることは難しい。地域全体に周知して協力を得る体制が整っていないという課題もある。下校に付き添うことが難しい場合は、交差点や家の前、子ども110番などから声をかけてもらうことから始められるとよいのではないかと考える。